

🍷 議会だより

みほ

2021.8.1

No. **134**

茨城県美浦村議会

美浦村議会

検索



週末

カフェ開店!

~鹿島海軍航空隊跡地にて~

令和3年第2回定例会 2 ~ 5

一般質問 6 ~ 7

「提言・要望書」村長回答 8 ~ 10

議員活動 11 ~ 12



令和3年第2回定例会

令和3年第2回定例会は、6月8日から16日までの9日間の会期で行われました。

今定例会では、村長から専決処分、人事案件、条例改正、補正予算など24議案が提出され、審議の結果、すべての議案が原案のとおり承認・同意・可決されました。

また、議員からは意見書1件が提出され、原案のとおり可決されました。

一般質問は16日に行われ、3人の議員が登壇し、村政全般にわたり質問がなされました。

補正予算

補正予算を可決

今回の補正予算は、当初予算に組み込むことができなかったもの、その後必要が生じた事項で早急な予算措置が必要なものについて計上しています。

会計名	補正額	予算総額
一般会計 ※議案第7号・第23号の合算額	1億1,741万6千円	59億1,841万6千円
後期高齢者医療特別会計	203万4千円	1億7,150万9千円

会計名	補正額	予算総額
下水道事業会計 収益的 支出	2,508万円	8億6,078万円

請願

◆「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の請願
：不採択

【請願者】

茨城県労働組合総連合

議長 白石勝巳

【紹介議員】 岡沢清 議員

【請願事項】

①政府は、全国一律最低賃金制度を確立し、地域間格差を縮小させるための施策を進めること。

②政府は、ワーキングプアをなくすため、最低賃金を即時時給1000円以上に引き上げ、時給1500円をめざすこと。

③政府は、最低賃金の引き上げとセットに中小企業への具体的支援策を拡充すること。



◆「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書」を国に提出することを求める

お願い：採択

【請願者】

茨城県医療労働組合連合会
 執行委員長 後藤朋子

【紹介議員】

岡沢清 議員

【請願趣旨】

新型コロナウイルス感染症対策の教訓を経て、国民のいのちと健康、暮らしを守るためにも、そして新たなウイルス感染症や自然災害などの事態の際に経済活動への影響を最小限に抑え込むためにも、医療・介護・福祉、そして公衆衛生施策の拡充は喫緊の課題である。

※請願の採択を受け、意見書案が可決されたため、次の内容の意見書を関係機関に提出

【意見書概要】

①今後も発生が予想される新たな感染症拡大などの事態にも対応できるよう、医療、介護、福祉に十分な財源確保

保を行うこと。

②公立公的病院の統合再編や地域医療構想を見直し、地域の声を踏まえた医療体制の充実に努めること。

③安全・安心の医療・介護提供体制を確保するため、医師・看護師・医療技術職・介護職等を大幅に増員すること。

④保健所の増設・保健師等の増員など公衆衛生行政の拡充を図ること。ウイルス研究、検査・検疫体制などを強化・拡充すること。

⑤社会保障に関わる国民負担軽減を図ること。

【意見書提出先】
 内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、総務大臣



人事

美浦村政治倫理審査会委員

令和3年6月30日付で全委員の任期満了に伴い、再任2名、新任5名の選任に同意しました。

- | | |
|----------------|----------------|
| ○ 川又 俊宏 氏 (再任) | ○ 中澤 眞一 氏 (再任) |
| ○ 堀越 文恵 氏 (新任) | ○ 武田すみ江 氏 (新任) |
| ○ 浅尾 八十 氏 (新任) | ○ 野路 輝雄 氏 (新任) |
| ○ 市川 博貞 氏 (新任) | |

美浦村農業委員会委員

令和3年7月28日付で全委員の任期満了に伴い、再任8名、新任1名の任命に同意しました。

- | | |
|----------------|----------------|
| ○ 松本 博志 氏 (再任) | ○ 坪井 文男 氏 (再任) |
| ○ 大津 英幸 氏 (再任) | ○ 本橋 透 氏 (再任) |
| ○ 石嶋 敏明 氏 (再任) | ○ 石井 美晴 氏 (新任) |
| ○ 下村 宏 氏 (再任) | ○ 武田 貞巳 氏 (再任) |
| ○ 石川 修 氏 (再任) | |

◆◆◆ その他の議案と審議内容 ◆◆◆

区分	議案	議案内容
条例改正	美浦村固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律の一部改正に伴う、書面への押印及び署名を不要とするための所要の改正
	美浦村国民健康保険税条例の一部を改正する条例	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した場合等に国民健康保険税の減免について国の財政支援の対象期間が延長されたことに伴う所要の改正
	美浦村国民健康保険条例の一部を改正する条例	新型コロナウイルス感染症の定義が法改正により明確に位置付けられたことに伴う所要の改正
	美浦村介護保険条例の一部を改正する条例	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した場合等に介護保険料の減免について国の財政支援の対象期間が延長されたことに伴う所要の改正
	専決処分の承認を求めることについて（美浦村税条例等の一部を改正する条例）	地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う所要改正
	専決処分の承認を求めることについて（美浦村指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例）	指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴う所要の改正（指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準）
	専決処分の承認を求めることについて（美浦村指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例）	指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴う所要の改正（指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準）
	専決処分の承認を求めることについて（美浦村指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例）	指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴う所要の改正（指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準）
	専決処分の承認を求めることについて（美浦村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例）	指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴う所要の改正（指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準）
その他	財産の取得について（防災行政無線）	防災行政無線の増設に伴う物品購入

令和3年第2回定例会議案・審議結果一覧

会期：令和3年6月8日～6月16日

議案番号	件名	議決結果	賛否数		議員名												
			賛成	反対	下村宏	小泉嘉忠	北出攻	松村広志	葉梨公一	塚本光司	岡沢清	飯田洋司	山崎幸子	林昌子	小泉輝忠	沼崎光芳	
議案1号	専決処分の承認を求めることについて (令和2年度美浦村後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号))	原案承認	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案2号	専決処分の承認を求めることについて (美浦村税条例等の一部を改正する条例)	原案承認	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案3号	専決処分の承認を求めることについて (美浦村指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例)	原案承認	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案4号	専決処分の承認を求めることについて (美浦村指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例)	原案承認	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案5号	専決処分の承認を求めることについて (美浦村指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例)	原案承認	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案6号	専決処分の承認を求めることについて (美浦村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例)	原案承認	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案7号	専決処分の承認を求めることについて (令和3年度美浦村一般会計補正予算(第1号))	原案承認	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案8号	美浦村政治倫理審査会委員の選任について	原案同意	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案9号	美浦村農業委員会委員の任命について	原案同意	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案10号	美浦村農業委員会委員の任命について	原案同意	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案11号	美浦村農業委員会委員の任命について	原案同意	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案12号	美浦村農業委員会委員の任命について	原案同意	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案13号	美浦村農業委員会委員の任命について	原案同意	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案14号	美浦村農業委員会委員の任命について	原案同意	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案15号	美浦村農業委員会委員の任命について	原案同意	10	0	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案16号	美浦村農業委員会委員の任命について	原案同意	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案17号	美浦村農業委員会委員の任命について	原案同意	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案18号	美浦村固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案19号	美浦村国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案20号	美浦村国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案21号	美浦村介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案22号	財産の取得について(防災行政無線)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案23号	令和3年度美浦村一般会計補正予算(第2号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案24号	令和3年度美浦村下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願1号	「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書」を国に提出することを求める請願	採択	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願2号	「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の請願	不採択	5	6	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	
発委1号	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

*議長(下村議員)は、可否同数のとき以外は表決に加わりません。「○」は賛成、「×」は反対、「-」は欠席を表します。「除」は一身上に関する議事により退席を求められる議案を表します。このため、議案第15号においては小泉副議長が議長の職務を行いました。



一般質問

令和3年第2回定例会の一般質問は6月16日に行われ、3人の議員が登壇し、村政全般にわたり質問がなされました。

質問項目は右のとおりとなります。項目別の内容につきましては村ホームページの一般質問通告事項一覧をご覧ください。ここでは、やり取りの一部を抜粋して紹介いたします。詳細な内容は会議録の公表をお待ちください。

やまざき さちこ 議員 所属：厚生文教委員会
山崎 幸子

- 「中学校の制服」について
- 「幼稚園の給食」について

まつむら ひろし 議員 所属：厚生文教委員会
松村 広志

- ヤングケアラー支援について
- SDGsの取り組みについて

はやし しょうこ 議員 所属：総務経済委員会
林 昌子

- 防災対策について



「中学校の制服」について



やまざき さちこ 議員
山崎 幸子

質問 特別な事情があつて、規定の制服を着ることが難しい生徒への対応は。

答弁（教育部長）数年前にスカートをはくことに抵抗がある生徒に対し、相談の結果、儀式以外の時はジャージで過ごすことを認めた例がある。

質問 特定の子だけでなく、全員が自由に選べる制服が理想だと思つ。制服のあり方を改めて考える場を設ける考えはないか。

答弁（教育長）美浦中では生徒会総会で話し合い、生徒心得の中の制服の部分を改正した例がある。生徒が自ら考

える体制はできてくるので、今後は生徒会の話し合いの場で、LGBTの生徒に対する配慮の議題を教職員から投げかけ、特別な配慮が必要な生徒を思いやることも学び、制服のあり方について考える場にしていきたい。

質問 文科省が2015年にLGBTの子どもについて配慮を求める通知を各学校に出したが、本村教育委員会としてはどのような対応をしているのか。

答弁（教育長）生徒の側から学校に相談があつた場合、教職員の間で共有し対応することは欠かせない。LGBTの生徒に対する対応について、今回の質問を契機に改めて学校に指導していきたい。

ヤングケアラー支援について



まつむら ひろし
松村 広志
 議員

質問 大人に代わり家族の世話や介護をする18歳未満の子どもたちを「ヤングケアラー」という。全国の実態調査によれば、公立中学2年生の5.7%（約17人中1人）に上る。日々のケアが重い責任や負担となり、子どもたちの教育や生活に大きな影響を与えている。本村の支援を問う。

答弁（保健福祉部長）「ヤングケアラー」の社会的認知度は低く、支援が必要な子どもに気付くことが難しいとされる。支援や対策を進めていくため、中学生や周囲に認知度の向上・理解を図り、早期発見に向け関係機関との連携を進めたい。

SDGsの取り組みについて

質問 コロナ禍における学校教育とその在り方が問われている。創造性や豊かな心を育てるため、SDGsの取り組み、ESD（持続可能な開発のための教育）の積極的な推進は必要ではないか。本村の意向を問う。



答弁（教育部長）「SDGsを意識した教育活動の充実」を掲げ、「これからの社会の在り方と自分」などをテーマに、ESDの実施を学校全体で組織的に取り組みたい。

防災対策について



はやし しょうこ
林 昌子
 議員

質問 「避難情報に関するガイドライン」が改定され、村のホームページにも「水害・土砂災害の防災情報の伝え方が変わりました。」と掲載された。具体的にどのようなように変わったのかを伺う。

①警戒レベルごとの指示及び住民の行動は。

②各災害の対象地域住民に対する周知方法は。

③マイ・タイムライン（一人一人の防災行動計画）の推進は。

④避難所の企業連携は。

答弁（経済建設部長）

①警戒レベル4の「避難勧告」が廃止。警戒レベル3「高齢者等避難」で高齢者や障

がいのある方など、避難に時間がかかる方々について危険な場所から避難する事を求める。

②屋外防災行政無線（13か所）中心に周知。本年2か所増設を予定。NHKデータ放送でテレビ画面に表示。状況に応じて広報車や個別訪問で周知。

③ホームページや広報みほで周知。美浦大学等での防災講習。障がい者の方は避難行動要支援者避難支援計画に基づき個別計画を作成。外国人の方は国際交流協会等連携し支援。

④避難スペース確保での連携はされていない。

答弁（村長）鬼怒川や那珂川氾濫の自然災害や東海原発も含めて避難準備は課題。住民の安心安全を守る為、避難できる範囲を築き上げる。



「むらづくりに関する提言・要望書」 に対し、村長より回答がありました

前号（令和3年5月1日発行：No.133）でお知らせしましたが、美浦村議会では「コロナ禍におけるアンケート」を実施し、寄せられたご意見を基に村長へ「むらづくりに関する提言・要望書」を提出しました。

この提言・要望書に対し、村長より回答がありましたのでご紹介します。

1 新型コロナウイルス感染対策における学校の教育活動について

(1) 学校における式典及び行事の実施については、感染対策を徹底のうえ児童生徒の思い出となるよう感染拡大状況に応じて最大限の配慮を払うこと。

回答 学校における式典及び行事の実施については、開催時間の短縮、児童生徒・保護者・来賓等の参加人数の削減、消毒の実施、健康状態の確認等を行いながら、出来る限り行っています。

今後も新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を行いながら、学校における式典や行事を行います。

(2) 学校における式典及び行事について、感染拡大等により保護者の出席が認められない場合に、保護者より写真やビデオの撮影等の要請があったときは、撮影等の条件について協議を行うこと。

回答 美浦幼稚園の運動会において、保護者より要請があり、ビデオ撮影を行い保護者に配布を行っています。

今後も保護者の出席が認められない場合に、写真やビデオの撮影等の要請があったときは、保護者と撮影等について協議を行います。

(3) 感染の再拡大等による村内小中学校の臨時休業に備え、オンライン学習の活用を検討すること。

回答 家庭においてインターネット環境のない児童生徒には、貸出用のWi-Fiルーターとタブレット端末を準備しており、長期臨時休業等の場合に、各家庭でオンライン学習に対応できる準備は出来ています。



2 村の事業について

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大の影響により生活が困窮している世帯に対し、必要に応じて金銭的支援策を講じること。
- (2) 学業のため他自治体に居住し、生活が困窮している方への支援策を講じること。

回答 村独自の支援策として、1人10万円の定額給付金受給者に対し、18歳以下の方には1万5千円、65歳以上の方には1万円、19歳～64歳の方には5千円の上乗せ給付金を支給したほか、令和2年4月28日から令和3年3月31日までに出生した子どもがいる世帯を対象として申請のあった世帯に対し、子ども1人あたり10万円の新生児給付金を支給しました。また、65歳以上の方及び中学3年生までの子どもを対象にインフルエンザワクチン接種費用の全額助成や、村内店舗で使用できるプレミアム商品券の販売を行いました。そのほか、準要保護の認定を受けている児童生徒の保護者に対しては、2か月分の給食費相当額の支給を行いました。

休業や失業により生活資金にお困りの方には、村税や保険料の減免や猶予の制度、緊急小口資金・総合支援資金の貸付について案内しています。

他自治体に居住している学生に対する支援は実施していませんが、以上のような世帯への支援によりそれぞれ対応をお願いしたいと考えています。また、今後においては、感染の状況とともに国県の動向を十分注視し、必要な支援策を検討していきたいと考えています。

3 村民の健康について

- (1) 希望する村民が速やかにPCR検査を受けることができる体制を構築すること。

回答 令和3年1月から3月まで、65歳以上の方や基礎疾患で治療を受けている方でPCR検査を希望する方を対象として、検査費用の一部を村が助成するPCR検査を実施しました。検査を受けた方は25人で、月別では1月が17人、2月が5人、3月が3人と受検者の数は減少傾向にあります。

現在は、近隣医療機関でPCR検査が行えるところも増えていることから、新型コロナウイルス感染症の症状がある場合は、かかりつけ医や受診・相談センター（竜ヶ崎保健所）にご相談いただくよう案内しています。

新型コロナウイルス感染症に関しては、変異株等の発生等、感染者が再度増加傾向にあります。通常のPCR検査では発見できない事例も報告されていますが、引き続き感染予防対策の実施継続を呼びかけるとともに、令和3年度は、新型コロナウイルスワクチンの接種が開始されることから、ワクチン接種により感染拡大防止を進めていきたいと考えています。



- (2) 新型コロナウイルス感染拡大時において、体調が悪くなった際の対処方法について、広く村民に周知すること。

回答 発熱等の症状がある方は、まずかかりつけ医等身近な医療機関に電話連絡をした上で受診していただくよう、また、かかりつけ医がない場合などについては、受診・相談センターである竜ヶ崎保健所に相談いただくよう案内しています。

村ホームページには、新型コロナウイルス感染症関連情報コーナーを設けて、「新型コロナウイルス感染症について正しく知りましょう」の中で、「新型コロナウイルス感染症の症状」、「受診・相談センター（かかりつけ医がない場合の相談先）」、「診療・検査医療機関（公表の了承を得られている近隣の医療機関）」、「電話相談体制を整備した医療機関」等を掲示しています。また、保健センターでは、電話による健康相談も実施しています。

新型コロナウイルス感染症に関して新たな情報等が判明した場合には、村民の皆様に対し速やかにその内容等を周知していきます。

- (3) 村内高齢者施設における感染拡大防止のための連携を強化すること。

回答 感染拡大防止のための留意点や、感染症が発生した場合の対応について等、県からの通知を各福祉施設へ周知しているほか、村が感染拡大市町村に指定されたことを受け、村からも感染症対策の徹底を文書により依頼しました。また、国からの衛生・防護用品の配布窓口となり、村内の福祉施設への配布も行っています。

村内の老人福祉施設で集団感染が発生した際には、感染者の発生状況について小まめに施設から情報を聴取し、県の発表との突合を行い、連携して正確な状況の把握に努めました。村内の福祉施設には、再度、感染症対策の徹底を依頼し、併せて感染者が確認された場合には村へ連絡いただくようお願いいたしました。更に、施設や保健所からの依頼により、村が対応できる部分での支援も行っています。今後も、感染症対策の徹底について呼びかけ、感染拡大の防止を図っていきます。

ワクチン接種に関しては、高齢者施設における集団感染発生防止のため、優先的に施設入所者と従事者が同時に接種できるよう準備を進めています。



新型コロナウイルススワクチンの 安全性に関する講演会を開催



美浦村においても新型コロナウイルススワクチンの接種が開始されるにあたり、議員の立場から新型コロナウイルススワクチン接種に関する理解を深めようと、美浦村議会
 地方自治研究会において4月30日（金）に講演会を開催しました。

講師に（独）国立病院機構水戸医療センターの救命救急センター長で、茨城県医療統括監として県内の新型コロナウイルススワクチン接種を指揮されている安田貢（やすだ すすむ）医師をお迎えし、「新型コロナウイルススワクチンの安全性について」と題してご講演をいただきました。

ワクチン接種に関する様々な情報が飛び交う中、接種対象となる方が自身がワクチンの有用性や副反応などを理解

解のうえ、接種するべきかどうか判断いただくための参考として、県内における新型コロナウイルススワクチン接種や医療現場の状況、変異ウイルスについて、ワクチン接種によるメリット・デメリットや接種見通しのほか、感染症の予防啓発など、多岐にわたりお話を伺いました。



オンライン会議に関する 勉強会を開催しました

万が一、新型コロナウイルスス感染拡大や甚大な風水害などにより、議員が集まるとの会議ができなくなった場合、オンラインによる会議の開催が有効な手段として注目されています。

美浦村議会では、議員全員に貸与されているタブレット型端末を活用してオンライン模擬会議を実施し、操作方法などを学んできましたが、さらに理解を深めようと、地方自治研究会において5月14日（金）に勉強会を開催しました。

講師として、議会改革度調査で全国上位にランクインされている取手市議会より、事務局次長の岩崎弘宣（いわさき ひろまさ）氏にお越しいただき、「取手市議会におけるICTの活用について」と題してご講演をいただきました。

取手市議会では昨年からはオンラインによる会議を実施しており、議会における本会議や委員会等へのICTの公式導入に向けて課題を見出し、解決するため、官・民・学が協力・連携し、それぞれの知見を發揮しようとする「テモテック宣言」により、会議だけでなく、現地視察、研修、広報公聴、ペーパーレスなど、ICTを議会活動に広く取り入れていくこととしています。これらの導入の経緯や現在の実施状況など、多くの参考になるお話を伺いました。

今後、オンライン会議はもとよりICTを活用した議会活動について研究していきます。



議員活動

4月	15日	地方自治研究会
		広報公聴委員会
	16日	民生委員推薦会
		稲敷地方広域市町村圏事務組合出納検査
	23日	江戸崎地方衛生土木組合出納検査
		市町村長・市町村議会議長会議
	25日	陸平をヨイシヨする会総会
27日	村例月出納検査	
30日	地方自治研究会講演会	
	議会運営委員会	
5月	14日	地方自治研究会
	18日	県町村議会議長会定例会
	25日	稲敷地方広域市町村圏事務組合議会臨時会
		江戸崎地方衛生土木組合出納検査
		稲敷地区防犯協会監査
	26日	村例月出納検査

5月	27日	市町村振興協会理事会
6月	1日	議会運営委員会
	8日	議会定例会
		議会全員協議会
	9日	総務経済委員会
		厚生文教委員会
11日	議会全員協議会	
	地方自治研究会	
6月	16日	議会定例会（一般質問）
		広報公聴委員会
	21日	村社会福祉協議会理事会
	22日	村シルバー人材センター理事会
		稲敷地方広域市町村圏事務組合出納検査
	24日	江戸崎地方衛生土木組合出納検査
	25日	社会教育委員会議兼公民館運営審議会
29日	村例月出納検査	

議会を傍聴してみませんか

- 役場3階の議場までエレベーターでお越しただけます
- 役場1階のロビーでも本会議の実況をご覧いただけます
- 会議録や議会だよりなどホームページに掲載しています
- 議会だよりについてのご意見・ご要望をお待ちしています

お問い合わせ先
議会事務局
☎ 029-885-0340 内線 301・302
E-mail gikai@vill.miho.lg.jp



美浦村議会

検索 

次回定例会は、9月7日（火）開会予定です。

議会広報公聴委員会

委員長 松村 広志
副委員長 葉梨 公一

委員 小泉 輝忠
委員 岡沢 清

委員 小泉 嘉忠
委員 北出 攻